

令和5年度名張市総合防災訓練の概要（案）について

1. 目的

切迫する南海トラフ地震及び激甚化・頻発化する豪雨災害に備え、市全体の防災意識の高揚と防災諸活動の習熟を図ります。

2. 実施日時

令和5年11月18日（土）午前9時～正午

3. 実施場所

名張市防災センター防災研修室、各市民センター、各小中学校、名張市立病院、名張市消防本部等

4. 災害想定

◎訓練開始時の想定

大雨に伴い名張川・宇陀川沿いの地域に警戒レベル4「避難指示」を発令するとともに、同時刻に南海トラフを震源とする巨大地震が発生（震度6弱）したことにより、市内全域に「避難指示」を発令します。

◎各地域における訓練の想定

訓練開始時の想定に基づき、地域の実情に応じて設定します。

5. 訓練内容

<市災害対策本部による訓練>

◎市災害対策本部設置・運営訓練

本部設置手順の職員への普及、本部内の情報共有促進に向けた訓練を取り入れる予定です。

◎通信訓練

訓練内容については今後、調整を行う予定です。

<市各所管における訓練>

◎都市整備部、名張市上下水道部、名張市立病院、名張市消防本部

訓練内容については今後、調整を行う予定です。

<各地域づくり組織における訓練>

◎必須訓練実施内容

- ・安否確認及び市災害対策本部への安否報告訓練
- ・地域災害対策本部の設置及び運営訓練（情報伝達訓練）
- ・防災行政無線取扱訓練

◎地域の実情に合わせた訓練内容

- ・避難所開設・運営訓練
避難所開設のほか、地域をまたいだ避難者の受入れ、要配慮者対策、ペット対策、炊き出し訓練等
- ・小中学校との合同訓練（児童及び生徒の避難所開設・運営訓練等への参加）
- ・消防団との合同訓練
- ・上下水道部との応急給水活動訓練
- ・自衛隊による訓練参画
- ・三重県被災建築物応急危険度判定士による指定避難所の危険度判定

※各地域における訓練計画の進捗状況に関しては、8月に中間報告を、10月下旬に確定報告を受けます。

6. 検証

各地域での訓練の実施内容の把握に努め、地域訓練の反省会などの場を活用して、検証結果を地域へ提供します。

また、市民に対して、防災意識に関するアンケート調査を実施して、今後の防災施策への反映を図ります。